

さくらじま知的障害児者生活サポート協会

令和3年度 事業計画書

【基本方針】

昨年度は新規加入者が229名で会員数が4,434名となり、順調に会員数の拡大が図られている。今後は特にCプラン会員の増大を含め、未加入の知的障害児者・自閉症児者への加入促進を図り、会員数のさらなる拡大を図りたい。

鹿児島県知的障害者福祉協会との共催事業についてもこれまで通り、研修事業、体育・文化事業を実施する予定である。

1. 事業内容

① 入院に要する諸費用の補助

*サポート協会会員はA I G保険会社の「生活サポート総合補償制度」に加入し、入院に要する諸費用の補助等を行う。

② 障害者の日常生活に関わる相談・支援及び福利厚生事業

③ 障害者の就労に関わる相談・支援事業

④ 障害者の権利擁護に関わる相談・支援事業

*上記②～④については、鹿児島県知的障害者福祉協会が実施する研修事業、体育・文化事業等を共催するものとする。

⑤ その他必要な事業

⑥ 広報誌の発行(年1回)

⑦ 会員の加入促進

2. 会議等

① 評議員会(年1回)

② 理事会(必要に応じて開催)

③ 九州地区ブロック会議への参加

④ 全国サポート協会理事会、総会への参加

3. その他

全国サポート協会及びJ I Cと連携し、新型コロナウイルス感染拡大予防のための対応及び周知徹底を図る。